

順正学園創立50周年記念シンポジウム
「石井十次と子ども支援」

開催日時 平成28年2月11日（木）15：30 ～17：00

開催場所 さん太ホール 岡山市北区柳町 2-1-1（山陽新聞社新本社ビル）

内 容 宮崎県生まれで、医学の道を目指して岡山に来た石井十次は、岡山孤児院を創設するなど、孤児救済に尽力し、「児童福祉の父」と言われています。今年、石井十次生誕150年にあたり、石井十次の足跡や思想などを各パネリストにお話し頂きます。

また、昨年6月に「子どもの貧困対策法」が成立しましたが、現在、子ども6人に1人が貧困状態と言われており、特に1人親世帯の中には食生活が大変苦しい状況の子どもたちもいます。石井十次が岡山孤児院で提唱・実践した「満腹主義」に関連する食糧支援など、それぞれの視点から子どもの貧困に対する支援についてお話し頂きます。

パネリスト（予定）	伊原木 隆太	岡山県知事
	大原 謙一郎	大原美術館理事長
	児嶋 草次郎	石井記念友愛社理事長
	松田 正己	山陽新聞社社長
	町川 安久	宮崎日日新聞社社長
	辰巳 琢郎	俳優
	加計 美也子	順正学園理事長
コーディネーター	保積 功一	吉備国際大学副学長

The poster features a large black and white photograph of a group of children sitting on the ground in front of a building. On the left, there is a circular portrait of a man in a dark suit, identified as Shiwa Jūji. The title of the event is written in large, colorful characters across the top. On the right, the date and time are listed, along with the venue information.

順正学園 創立50周年記念シンポジウム
「石井十次と子ども支援」
平成28年
2月11日（木・祝）
15時30分～17時
山陽新聞社 1階
さん太ホール
岡山市北区柳町2-1-1

この写真は東北地方冷害災害児救済の様子（明治39年、東北地方一帯の冷害による大凶作により、多くの農家が破産、離散状態となった。被災地救済のため6回に分け計825名を岡山に送り保護した。その年の院児数は1200名に達した。）